

情報公開文書

研究課題名：内視鏡動画像を用いた胃内部の自由視点画像生成技術の開発

倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2025 年 9 月 30 日 承認番号：25-CI-005

市川病院許可日：西暦 2025 年 9 月 30 日 許可番号（整理番号）：IHP 第 21 号

成田病院許可日：西暦 2025 年 10 月 9 日 許可番号（整理番号）：NHP 第 127 号

研究期間：承認日～西暦 2028 年 9 月 30 日

1. 研究の対象

- 2024 年 6 月 25 日から 2025 年 8 月 29 日の期間に国際医療福祉大学成田病院または市川病院で胃の内視鏡を受けた方で「胃インジゴカルミン色素内視鏡の映像品質の評価基準の設定（24-Ic-002）」または「機械学習を基にしたバーチャル色素内視鏡の胃腫瘍視認性向上効果を評価する探索的研究（CR2410-018）」に参加された方。

2. 研究目的・方法

- 上記対象者の内視鏡検査画像を収集し、個人情報を保護した状態で東京科学大学にて機械学習を行い、胃の 3 次元形状をコンピューター上で再現表示し通常の内視鏡では得られない自由な視点から病変を観察できるプログラムを開発します。
- このプログラムが完成すれば、従来の内視鏡では死角となる領域の視認性が高まり病変検出能の向上につながる可能性があります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 上部消化管内視鏡検査（胃の内視鏡検査）の動画像と病理診断情報を収集し使用します。
- 氏名・性別・年齢・生年月日・カルテ番号などの個人を特定し得る情報は削除し個人情報を保護した状態で使用します。

4. 外部への試料・情報の提供

- 収集した動画を記録媒体に保存し郵送するもしくはクラウドを通じて研究協力機関である東京科学大学に送られます。
- 記録媒体、クラウド共にパスワードで管理され特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。情報が不特定多数に公開されることはありません。
- 対象者の情報との対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

- 研究の成果は学術論文や学術集会で発表され、また研究室のホームページで公開されます。内視鏡画像の一部も公開されますが、個人を特定できる情報は含まれません。

5. 研究実施体制

研究代表者

国際医療福祉大学市川病院 消化器内科 鈴木翔

参加研究機関の研究責任者

国際医療福祉大学成田病院 消化器内科 西澤俊宏

研究協力機関

東京科学大学 工学院 紋野雄介

東京科学大学 工学院 奥富正敏

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

本研究に関するお問い合わせ（本研究への協力に同意されない場合を含む）連絡先：

〒272-0827 千葉県市川市国府台 6-1-14

電話：047-375-1111

国際医療福祉大学市川病院消化器内科 教授 鈴木翔

研究代表者：国際医療福祉大学市川病院消化器内科 教授 鈴木翔

研究責任者：国際医療福祉大学成田病院消化器内科 教授 西澤俊宏